



## ボランティアコーナー

第6回

# ボランティア ストーリー

市内で活躍するボランティアにスポットを当て、ボランティア活動への思いを語ってもらいます。

今回は高齢者施設などで朗読を行っている  
のぐちてるあき  
**野口照明**さんにお話しをお聞きしました。



### ボランティア活動との出会いは

定年退職と同時に受講した「シニア向け日本語ボランティア講座」に衝撃を受けました。70歳過ぎの講師のかたが輝いていて、私の目標になりました。その後、誘われるまま、稲沢国際友好協会、外国人の子どものための日本語教室のボランティア活動に参加しました。今では、朗読など活動の幅が広がっています。

### あなたにとってボランティア活動とは

今までお世話になった社会へのお返しの日と思っています。ふれあいを通して刺激とパワーをもらうことが一番の宝です。更に、次々と出て来る新たな課題を克服しようと模索する中で、素晴らしい人物・書物・著者に巡り会えます。因みに、徒然草の著者の吉田兼好は(勝手ながら)私の人生

相談の友になってもらっています。コロナ禍の引きこもり生活も、とても忙しく楽しく過ごしています。

### ボランティア活動に興味・関心のあるかたにメッセージを

今も私の目標となった講師の言葉が心に残っています。「青春は人生のある期間ではなく、心の持ち方を言う。年を重ねただけでは人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。」

性別・年齢・国籍などの壁と固定観念を無くし、好奇心を持ち、アンテナを張りめぐらせ、まずは始めてみましょう。

## 稲沢イルミネーションでボランティア大活躍!

多くのボランティアにご協力いただき無事イベントを成功させることができました。ありがとうございました。

### 協力団体(敬称略・順不同)

愛知啓成高等学校、稲沢高等学校、稲沢東高等学校、杏和高等学校、愛知文教女子短期大学、名古屋文理大学、豊田合成株式会社、Hearts キャリアセンター

はじめての  
ボランティア活動 /



子どもたちの夢や願いごとの書かれたメッセージカードをペットボトルに貼り付ける作業でしたが、時間も忘れ、楽しくできました。